



アドベンチャーワールド × ジョリーグッド

新型コロナウイルスで遊びに行けない障がい者支援施設の子どもたちへVR動物園を配信！

2020年3月10日(火)～4月30日(木)



(VRアプリ「Adventure World VR」で楽しめるコンテンツ)

アドベンチャーワールド(和歌山県白浜町)は、株式会社ジョリーグッド(東京都中央区、代表取締役：上路健介、以下 ジョリーグッド)と共同で開発したジャイアントパンダやイルカたちを間近で見ることができる「VR動物園」を障がい者支援施設で過ごす子どもたちに向けて、期間限定で無償提供することを決定いたしました。

新型コロナウイルスの影響で遊びに行くことができない子どもたちが抱えるストレスを解消することを目的に、ジョリーグッドが提供する発達障がい者支援VRプログラム「emou(エモウ)」の中で、アドベンチャーワールドが提供するVR動物園を配信いたします。

【VR動物園について】

アドベンチャーワールドの動物たちを飼育スタッフやトレーナーでなければ体験できない、超至近距離の大迫力高精細VR映像でお楽しみいただけます。(イルカ、ペンギン、ジャイアントパンダなど4種類のコンテンツ)

配信期間：2020年3月10日(火)～4月30日(木)

※発達障がい者支援VRプログラム「emou」を既に導入いただいている施設さまは、emouアプリの中でそのままVR動物園を体験いただけます。

「emou」を導入されていない障がい者支援施設さまへ

ジョリーグッドより無料でVRゴーグルをレンタルいただけます。

レンタル期間：2020年3月10日(火)～4月30日(木)

対象：全国の障がい者支援施設(放課後等デイサービス)

レンタル機器：VRゴーグル1台 ※無料レンタル機器には数に限りがございます。

申込締め切り：2020年3月31日(火)

お申し込み・お問い合わせはこちら：https://share.hsforms.com/1m_KlFFs7RgCVqEuc7TwkzA31q8t

※VRゴーグルご使用の際は、目元用衛生マスク、手指消毒を推奨しています。

【発達障がい者支援VRプログラム「emou(エモウ)」とは】



「emou」は、主に全国の発達障がい者支援施設に向け、VRによるソーシャルスキルトレーニング(以下SST)を提供しています。今年1月に開催された、経産省「ジャパン・ヘルスケアビジネスコンテスト2020」にて優秀賞を受賞しました。emouは、対人関係や集団行動を上手に営んでいくための技能を獲得するSSTを、専門医も監修のもとVRプログラム化。VRによって、場面の再現が簡単にできるため、経験の浅い支援スタッフでも良質なトレーニングを提供することができます。

【株式会社ジョリーグッドについて】



ジョリーグッド(<https://jollygood.co.jp/>)は、高精度な“プロフェッショナルVRソリューション”と、VR空間のユーザー行動を解析するAIエンジンなどを開発するテクノロジーカンパニーです。先端テクノロジーをギークやマニアだけでなく「地域の生活者や企業が活用できるテクノロジープラットフォーム」にデザインして、数多くの企業や自治体に提供しています。